

令和7年度一般会計予算は
市民一人当り※
83万5,498円

※40,635人(12月末日現在)で計算しています

特別会計 85億円
(増減率 ▲1.0%)

- (内 訳)
- 国民健康保険事業特別会計 77億円
(増減率 ▲1.5%)
 - 後期高齢者医療特別会計 8億円
(増減率 +3.1%)

企業会計 28億円
(増減率 ▲2.1%)

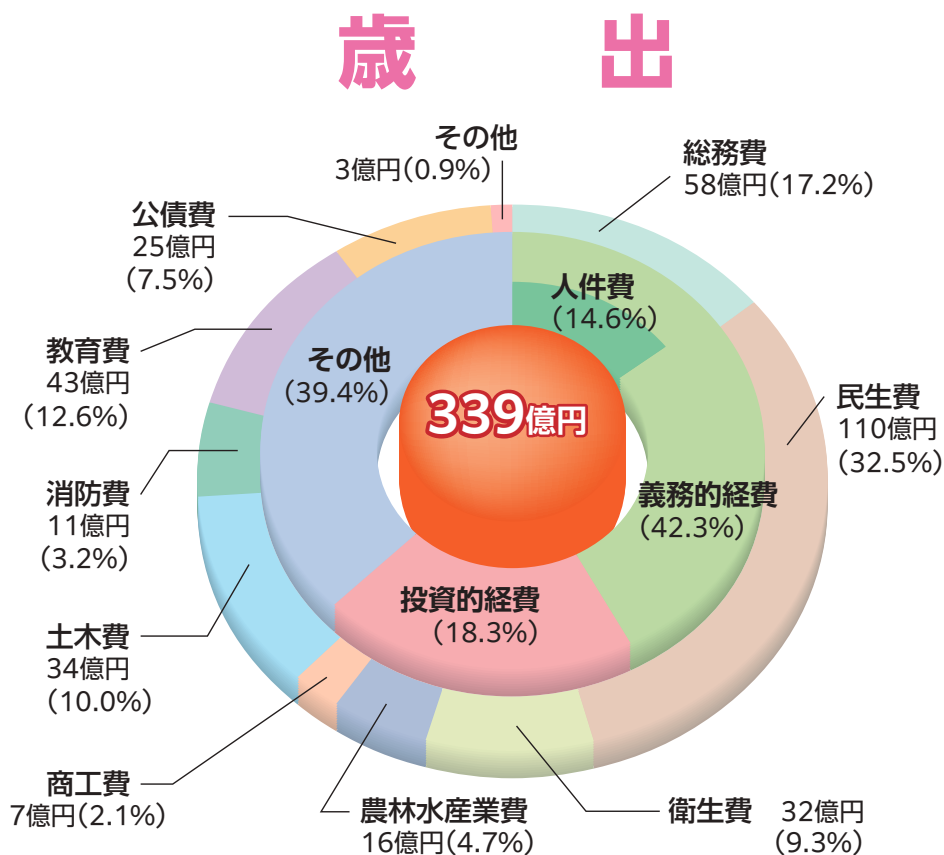
- (内 訳)
- 水道事業会計 19億円
(増減率 +0.1%)
 - 下水道事業会計 9億円
(増減率 ▲6.4%)

用語の説明

特別会計
特定の事業を行うために特定の収入をその支出に充てるため、経理を独立して設ける会計

企業会計
水道・下水道事業から得られる収入で浄水や汚水処理などの費用を賄う独立採算制の会計

一般会計 総額 339億円 (前年比約12億1千万円増)



※(～%)の構成比は千円単位で算出

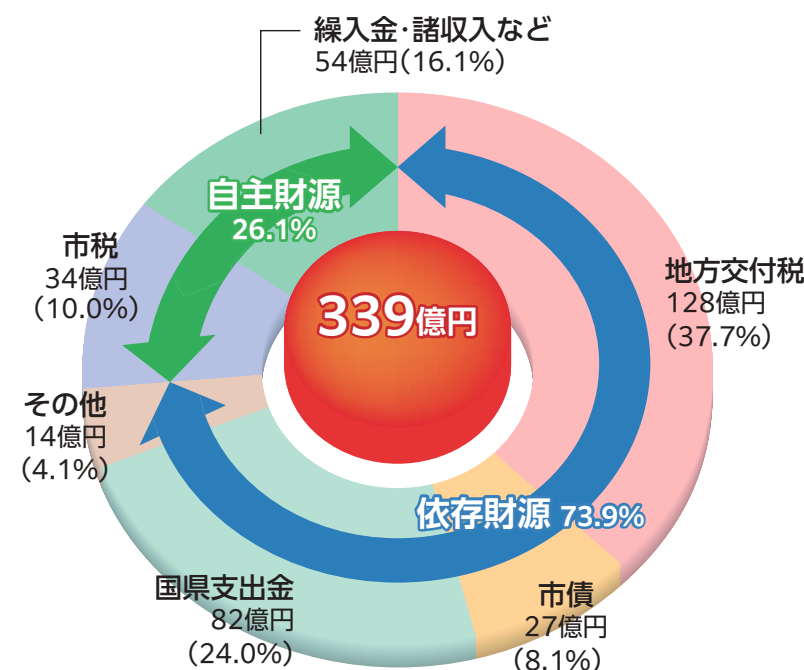
義務的経費 赤ちゃんからお年寄りまでの福祉、借金の返済や職員の給与にかかる経費など、その支出が義務づけられているお金

投資的経費 道路や施設のように、将来に形を残すものに使うお金

用語の説明

総務費…… 税務、戸籍、選挙事務など
民生費…… 赤ちゃんからお年寄りまでの福祉、障がい者福祉や生活保護など
衛生費…… 各種健康診断や予防対策、ごみ処理など
農林水産業費…… 農林水産振興、ほ場整備や漁港整備など
商工費…… 企業誘致や商工振興、観光振興など
土木費…… 道路や公園、公営住宅の整備など
消防費…… 消防、防災、災害対策など
教育費…… 小中学校教育や生涯学習、スポーツ振興など
公債費…… 市の借入金の返済
その他…… 議会費、労働費、災害復旧費、予備費

歳入



※(～%)の構成比は千円単位で算出

自主財源 市が独自で確保できるお金

依存財源 国・県が配分するお金や、借り入れで確保するお金

用語の説明

市税…… 市民税、固定資産税、軽自動車税など
繰入金・諸収入など…… 繰入金、使用料および手数料、分担金および負担金、諸収入、財産収入、寄附金、繰越金
地方交付税…… 地方自治体が一定水準の行政を行えるように国から交付されるもの
市債…… 国・県や金融機関から借り入れる借金
国県支出金…… 国・県が認める事業費に対し、国・県から交付されるもの
その他…… 地方消費税交付金、地方譲与税、環境性能割交付金、地方特例交付金、利子割交付金、配当割交付金など

令和7年度 南島原市の 当初予算

図 財政課(西有家庁舎) ☎73-6625

当初予算編成の 基本的な考え方

人口減少による市税をはじめとする一般財源の減少に対応し、安定的な財政運営を行っていくために、歳入歳出全般にわたる不断の見直しなど、行財政改革の歩みを進め、将来に備えた財政基盤の構築に取り組んでいく必要があります。

一方で、国の「経済財政運営と改革の基本方針2024」を踏まえながら、少子高齢化と人口減少が著しい本市にとって喫緊の課題である人口減少対策を推し進める必要があることから、令和7年度の予算編成においては、次の3つの項目に資する事業に重点配分を行いました。

- 「元気な産業と定住促進のまちづくり」
地場産業振興や観光振興、定住・移住対策など
- 「住み続けたい環境づくり」
子育て支援や健康づくり、脱炭素施策など
- 「便利な地域のための礎づくり」
公共交通対策やDX推進など

また、主な建設事業として「世界遺産センター整備事業」「堂崎港埋立地土地購入事業」「自転車歩行者専用道路整備事業」などを計上しています。

その結果、一般会計の予算総額は前年度に比べ12億1,640万7千円(3.7%)増の339億5,047万2千円となっています。

令和7年度 主な事業

- DX推進事業 ……5,365万円
行政手続きのデジタル化や行政運営の効率化などを図る
- 堂崎港埋立地土地購入事業 ……7億627万円
堂崎港埋立地(134,855.44㎡)を長崎県から購入する
- 田舎暮らし推進事業 ……5,342万円
移住促進、お試し住宅、空き家活用などによる移住施策を行う
- 公共交通再編事業 ……3,910万円
公共交通空白地域における、市民の生活エリア内移動手段を確保する

- 中小企業等支援事業 ……8,531万円
雇用奨励金などを交付し、誘致企業や地場企業の業務拡大を支援する
- そうめんPR事業 ……5,028万円
島原手延そうめんの認知度向上とブランド化に取り組む
- こども医療支援事業 ……9,471万円
小学生から高校生のこどもにかかる医療費の一部を助成する
- 医療提供体制確保事業補助金 ……6,300万円
市内に診療所を開設または既存診療所の拡張などにかかる費用を補助する

- 農業新技術活用実証事業 ……428万円
スマート農業の普及、農業用ドローンの利用促進により生産性の向上を図る
- 市道改良事業 ……10億1,060万円
利便性や安全性向上のための市道改良工事を行う
- 自転車歩行者専用道路整備事業 ……6億6,974万円
島鉄跡地を自転車歩行者専用道路として整備する
- 地域脱炭素に向けた重点対策加速化事業費補助金 ……1,598万円
太陽光発電設備と蓄電池の導入に補助金を支給する

- 布津桜苑空調設備等改修事業 ……4,566万円
布津桜苑の空調設備およびLED改修工事を行う
- ごみ処理施設解体事業 ……1,968万円
用途廃止後の南有馬クリーンセンターの解体に伴う実施設計を行う
- 先進的海洋センター整備事業 1億4,689万円
加津佐町前浜のB&G艇庫などの解体および海洋センター新施設の基本・実施設計を行う
- 世界遺産センター整備事業 ……8億2,271万円
整備にかかる造成工事、建築工事、展示工事などを行う